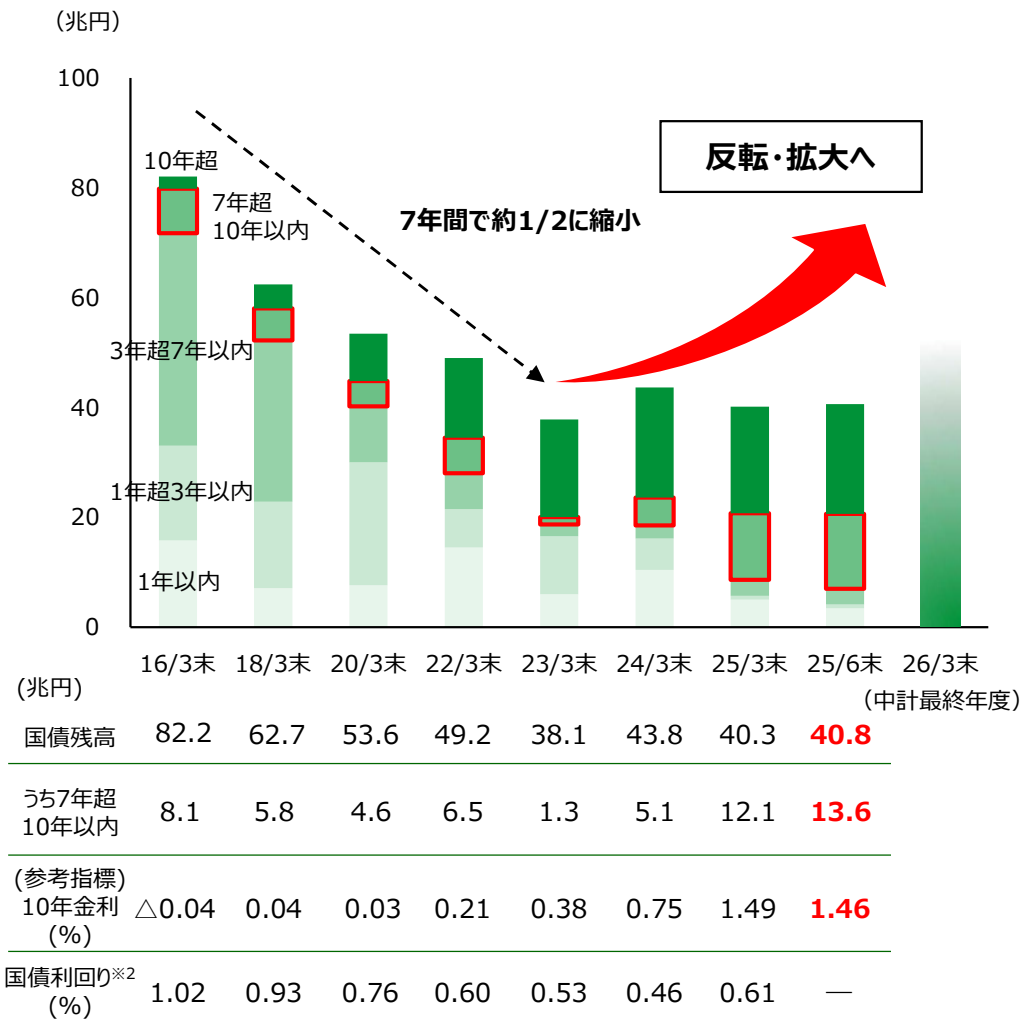


エグゼクティブ・サマリー：⑥円金利ポートフォリオの再構築

円金利上昇トレンドを捉え、国債への継続的な投資を実施、利回りは大きく改善

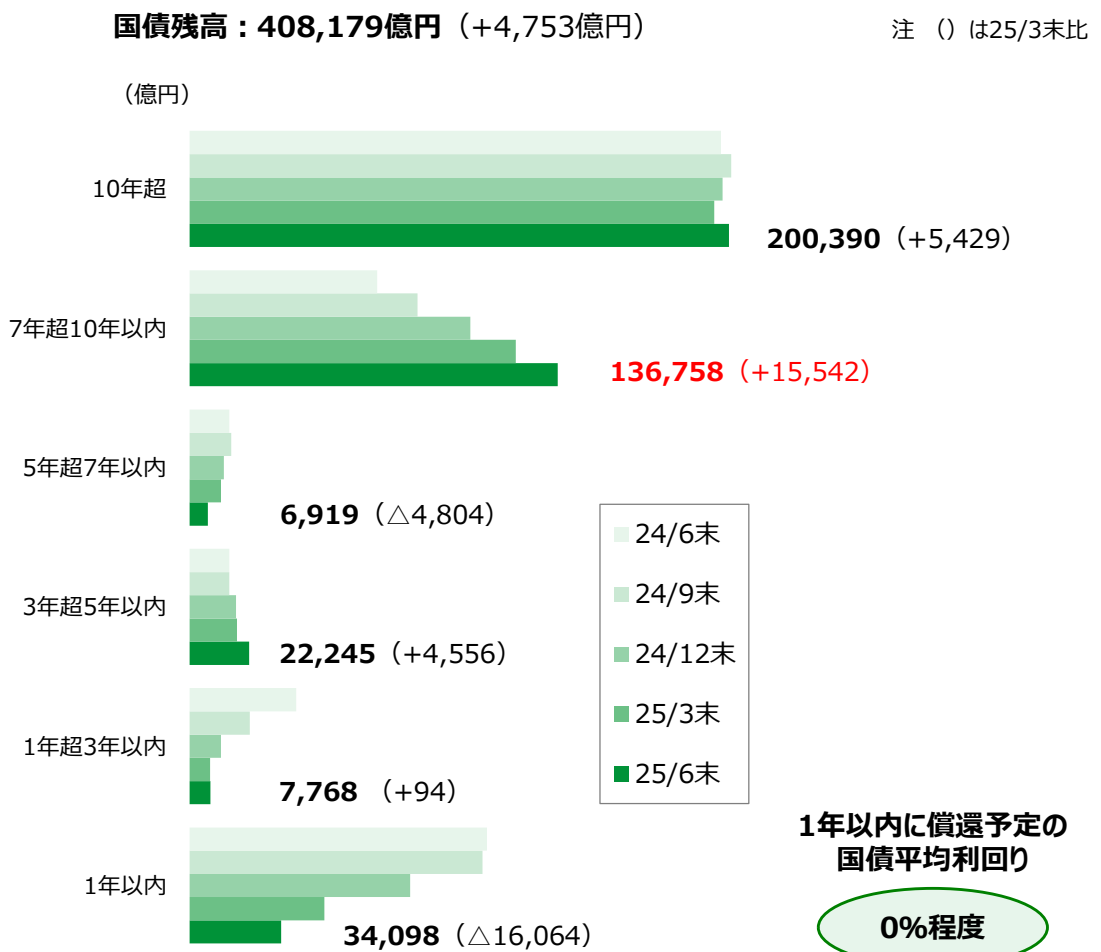
1. サマリー2. 25年度計画3. 中計の進捗4. Appendix

国債保有残高※1



※1 金銭の信託で保有する国債は含まない
※2 国債利息／〔(前期末国債残高＋期末国債残高)／2〕×100で簡易的に試算したもの

残存期間別の国債残高※1 (25年6月末)



〈保有目的別残高〉
満期保有目的：264,258億円 (+13,884億円)
その他保有目的：143,921億円 (△9,131億円)

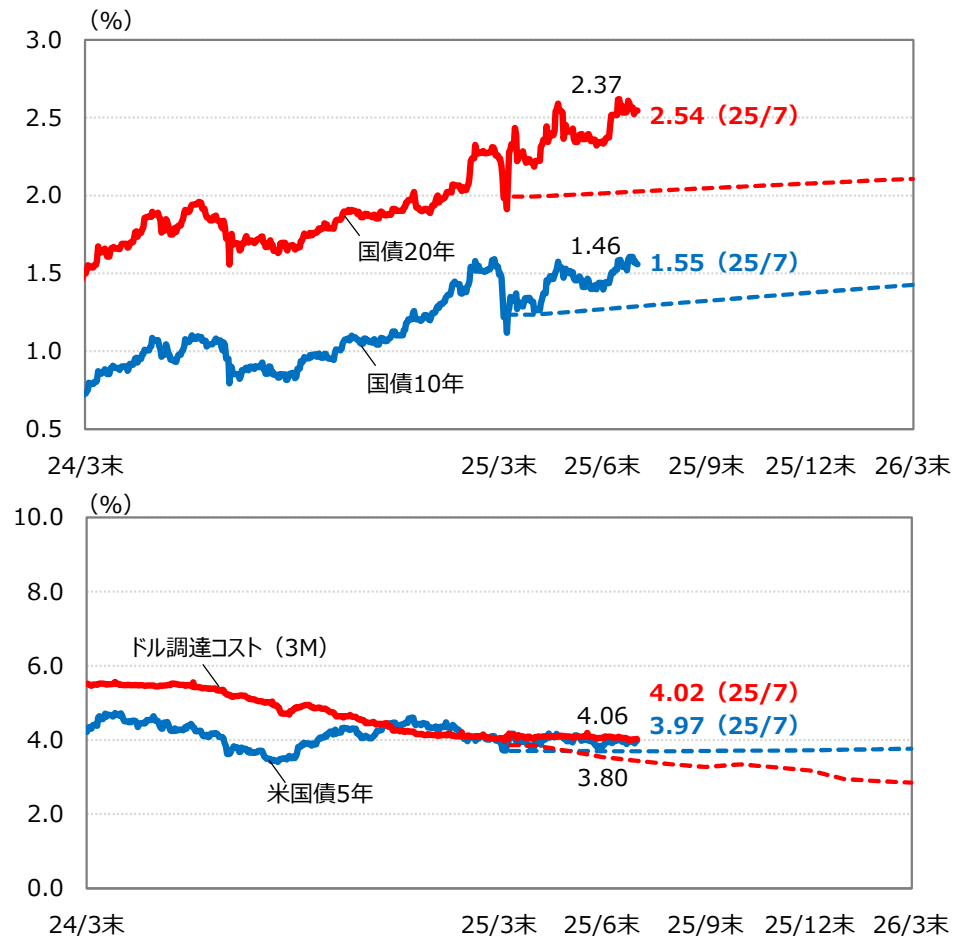
25年度計画：④業績予想の前提条件

日銀の政策金利引き上げについては、25年度は追加的な利上げを見込まず

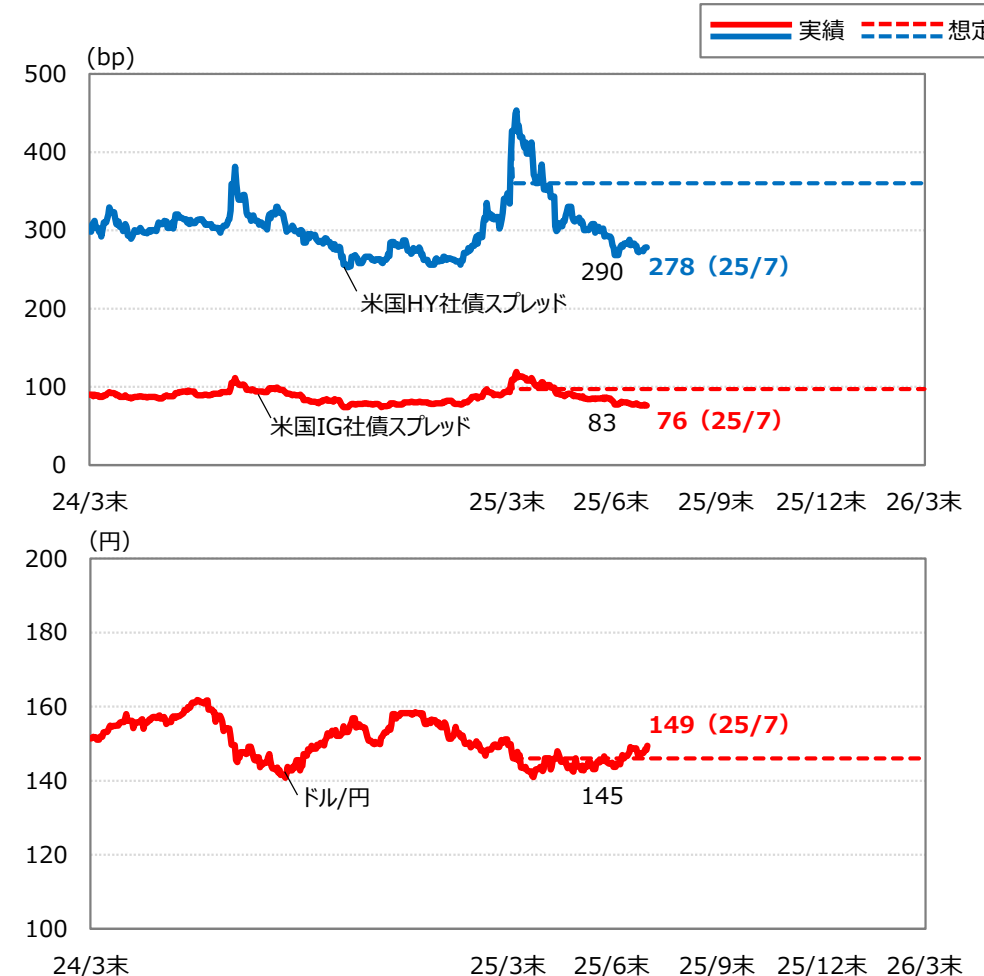
内外金利については、25年4月上旬のインプライド・フォワードレートに沿って推移する想定

海外のクレジットスプレッド及び為替については、概ね25年4月上旬の水準で安定的に推移する想定

内外金利／ドル調達コスト

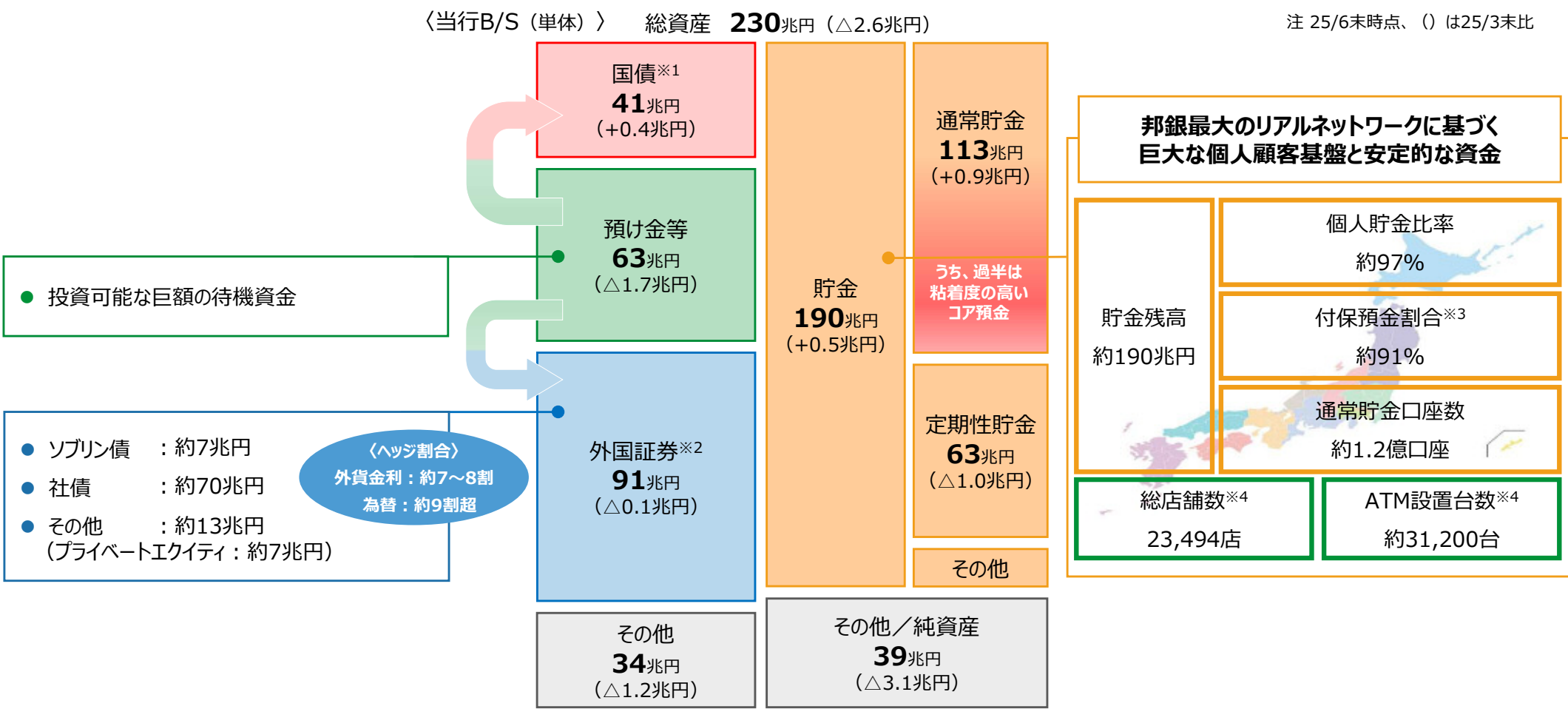


米国IG・HY社債スプレッド／ドル円



安定的な貯金基盤の下、リスク耐性の高い運用ポートフォリオを追求

小口の個人貯金を中心とする安定的な資金調達基盤・貯金残高を維持・継続
リスク管理を深化しつつ、円金利資産（日本国債、預け金等）とリスク性資産（外国証券等）を組み合わせた最適な運用ポートフォリオを追求



※1 金銭の信託で保有する国債を含む
※2 金銭の信託で保有する不動産ファンド、ダイレクトレンディングファンド、インフラデットファンドを含む
※3 預金保険法に定められた預金保険制度対象預金等相当額（概数）が貯金残高に占める割合
※4 25/3末時点、「総店舗数」は郵便局数を含む